

平成 17 年 11 月 30 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

定期検査中の 2 号機における警報発生について

当所 2 号機は定期検査中ですが、平成 17 年 11 月 29 日午後 2 時 42 分頃、原子炉の水位の低下を示す警報が発生しました。

警報発生時、原子炉は満水状態であり水位に変動はありませんでした。また、警報を発生させる原因ともなりうる関連作業は実施していないことから、当該警報の誤動作と推定しました。今後、当該警報が発生した原因について調査します。

(添付「原子炉水位（高圧炉心スプレイ系*）検出概略図」参照)

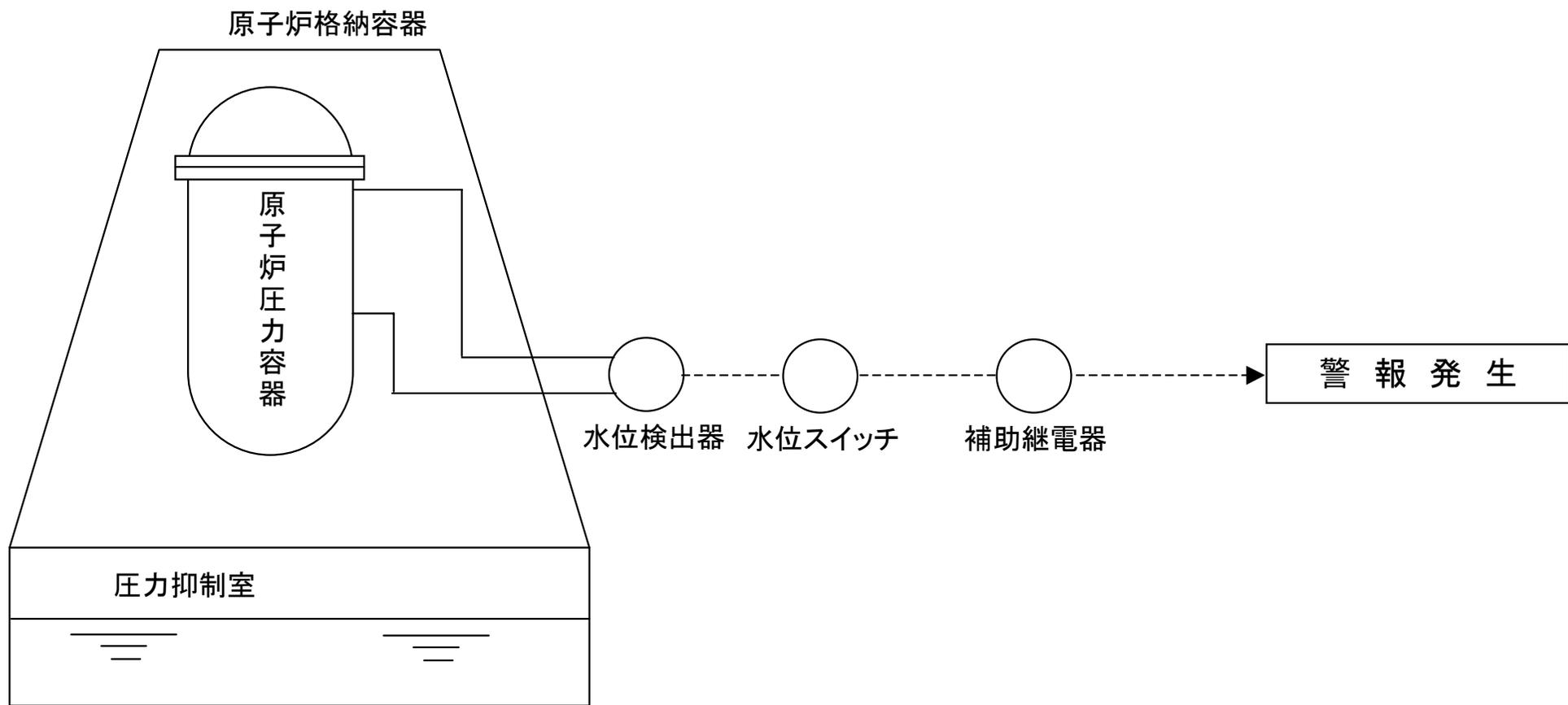
なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。

以 上

*：高圧炉心スプレイ系

非常用炉心冷却系の 1 つで、原子炉水位が異常に低下した場合に、原子炉内に水を補給するための系統。

「当社原子力発電所における不適合事象の公表方法の見直しについて」（平成 15 年 11 月 10 日お知らせ済み）における、区分Ⅲに該当するものとしてホームページに掲載したものです。



原子炉水位(高圧炉心スプレイ系)検出概略図